新潟県

令和７年度受験案内

新潟県職員採用選考考査

船舶乗組員（航海士）・原子力工学

令 和 ７ 年 12月 ３ 日

新 潟 県 人 事 委 員 会
〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1　新潟県庁内
℡(025)280-5538

☆受付期間　12月３日(水)～１月19日(月) (電子申請)

☆考 査 日　２月７日(土)、８日（日）

※　受験者多数の場合、面接考査を８日(日)に実施する場合があります。
面接考査日は１月23日(金)に行う受験票のアップロードに併せてご案内します。

☆合格発表　２月19日（木）

次のとおり新潟県職員採用選考考査を行います。

船舶乗組員（航海士）の変更点
◎職務経験が不要な「一般枠」を設けます。
◎SPI3の受験が不要な「キャリア採用枠」を設けます（考査は、面接考査及び事前提出による自己ＰＲシート等により行います）。

○考査の変更や延期など緊急連絡事項をお知らせする場合があります。
○変更等については、新潟県職員採用案内ホームページ等に掲載しますので、適宜、確認してください。

１　職種・採用予定人員等

職種	採用予定人員		職務内容
船舶乗組員（航海士）	一般枠	１人程度	県立海洋高等学校（糸魚川市）の実習船に乗船し、運航や漁労に関する業務等に従事します。
	キャリア採用枠	１人程度	
原子力工学	１人程度		知事部局の本庁又は地域機関で、原子力発電の安全対策、原子力防災対策、環境放射線の調査監視等に従事します。

(注)　採用予定人員については、変更になることがあります。

２　考査日時及び考査会場

職種	考査日時	考査会場
船舶乗組員（航海士） 原子力工学	**２月７日(土)及び８日(日)※で指定する日** 〔受付時間　午前8時30分から午前8時45分まで〕 ※　受付時間までに来られないときは受験できません。 ※　受験者多数の場合は、８日(日)に面接考査を実施する場合があります。	**新潟県庁** （新潟市中央区新光町４番地１）

３　合格者の発表

２月19日（木）午後１時（予定）

新潟県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲載するほか、合格者に結果を通知します。不合格者への通知は行いません。

なお、発表期間は合格発表日から14日間です。

（注）　合格発表当日は、システムの都合上ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります。発表時間に確認ができない場合は、しばらく時間をおいて再度確認してください。

４　受験資格

(1) 年齢・資格等要件

職　　種	年齢・資格要件	
船舶乗組員（航海士）	一般枠	昭和39年４月２日以降に生まれた人で次のいずれにも該当する人 ア　一級から四級までのいずれかの海技士(航海)の免許※１を有する人 イ　次のうちのいずれかの免許※２を有する人(令和８年３月31 日までに各免許を有する見込みの人を含む。) (ｱ) 第一級海上特殊無線技士 (ｲ) 第一級から第三級までのいずれかの海上無線通信士 (ｳ) 第一級又は第二級の総合無線通信士
	キャリア採用枠	昭和39年４月２日以降に生まれた人で次のいずれにも該当する人 ア　一級から三級までのいずれかの海技士(航海)の免許※１を有する人 イ　次のうちのいずれかの免許※２を有する人 (ｱ) 第一級海上特殊無線技士 (ｲ) 第一級から第三級までのいずれかの海上無線通信士 (ｳ) 第一級又は第二級の総合無線通信士 ウ　アの免許に基づく航海士に関する職務経験を有する人
原子力工学	昭和39年４月２日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア　学校教育法による大学（短期大学を除く。）の学科又は大学院の研究科において、原子力に関する科目（原子力工学、量子エネルギー工学、原子炉工学など）を主として履修し、卒業若しくは修了した人又は令和８年３月 31 日までに卒業見込み若しくは修了見込みの人 イ　学校教育法による大学（短期大学を除く。）の学科又は大学院の研究科において、理学若しくは工学に関する科目を修めて卒業した人又はこれらと同等以上の学力を有すると認められる人であって、原子力施設の保安に関する行政事務に通算して２年以上又は原子力施設に係る設計、建設、補修、検査、品質保証若しくは運転に関する実務に通算して３年以上従事した人	

※１：船舶職員及び小型船舶操縦者法第５条に規定するもの。

※２：電波法第40 条に規定するもの。

※３：受験申込みは、上記のうち１職種に限ります。船舶乗組員（航海士）の一般枠とキャリア採用枠の併願はできません。

(2) 次のアからオまでのいずれかに該当する人は受験できません。

ア　日本の国籍を有しない人

イ　拘禁刑（令和７年５月31日以前は禁錮）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ　新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人

エ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

オ　平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

５　考査の方法

職種		種目	内　　容
船舶乗組員（航海士）	一般枠	SPI3（能力検査のみ）（70分）	職務に共通して求められる基礎的な能力について、筆記考査（択一式）を行います。
	キャリア採用枠	記述考査［事前提出］	事前に提出された職務等経歴及び自己ＰＲ（申込フォームから直接入力）により、民間企業等における職務経験内容、実績、意欲等について審査します。
原子力工学		論文考査（90分）	原子力工学職として必要な専門知識についての論文考査（1,200字）を行います。
		SPI3（能力検査のみ）（70分）	職務に共通して求められる基礎的な能力について、筆記考査（択一式）を行います。
両職種共通		適性検査	職務遂行上必要な素質及び適性について検査を行います。面接考査の参考とします。
		面接考査	積極性、協調性、柔軟性、責任性等について面接考査を行います。

（注）　上記のほか、受験資格の有無、申込内容の真否について調査します。

６　考査の配点・基準

最終合格は、全ての種目について一定の基準に達した者の中から面接考査の結果に基づき決定します。

各種目には、それぞれ以下のとおり一定の基準があり、ひとつでも基準を満たさない場合、他の種目の成績に関わらず不合格となります。

職種		種目	配点	内　　容
船舶乗組員（航海士）	一般枠	SPI3	100 点	受験者全体の成績状況により決定
		面接考査	130 点	50 点以上
	キャリア採用枠	記述考査	100 点	40 点以上
		面接考査	130 点	50 点以上
原子力工学		SPI3	100 点	受験者全体の成績状況により決定
		論文考査	40 点	14点以上（※）
		面接考査	130 点	50 点以上

※：基準は目安であり、基準を引き下げる場合があります。

７　考査結果の情報提供

この考査の結果については、次のとおり情報提供を請求することができます。情報提供を希望する場合には、**受験者本人が合格通知書又は受験票の写しを必ず持参の上、直接提供場所へおいでください。**

なお、電話等による請求では提供できません。

請求できる人	提供内容	提供期間	提供場所
選考考査の受験者	種目別得点及び総合ランク	合格発表日から１か月間	人事委員会事務局総務課（県庁16階）

※　情報提供の請求は、提供期間の午前８時30分から午後５時15分まで受け付けます。（合格発表日当日のみ、提供時間は午後１時からとなります。）ただし、土曜日、日曜日及び祝日については、受付を行いません。

８　採用予定

採用は原則として令和８年４月１日に行われます。
ただし、以下に該当する場合は、採用されません。

(1)　船舶乗組員（航海士）一般枠
　前記受験資格の免許の取得見込みを要件として受験した人は、所定の時期までに免許を取得できなかった場合は採用されません。

(2)　原子力工学（資格要件イ該当者）及び船舶乗組員（航海士）キャリア採用枠
　最終合格発表後、職務経験確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。その結果、職歴証明書等を提出できない場合や、必要な職務経験を欠いていることが明らかとなった場合には、採用されません。

９　給与・待遇等(令和７年４月１日現在)

(1)　令和７年度の初任給は次のとおり（地域手当を含む。）です。
　卒業後に職歴等がある場合は、一定の基準により加算されます。
　このほか期末手当、勤勉手当及び状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。

職種	給料の月額	
船舶乗組員（航海士）	242,198円※１	269,771円※２
原子力工学	236,744円※３	244,420円※４

※１　18歳で高等学校を卒業し、民間企業等において船舶乗組員に関する業務に４年間従事した後採用された場合。
※２　18歳で高等学校を卒業し、民間企業等において船舶乗組員に関する業務に12年間従事した後採用された場合。
※３　大学院（修士課程）修了後すぐに採用された場合。
※４　24歳で大学院（修士課程）修了後、３年間の民間企業等実務経験を経て、27歳で採用された場合
（注）原子力工学は、勤務先によって金額が異なる場合があります。

(2) ワーク・ライフ・バランスの充実に向けて、多様な働き方の実現を推進しています。（勤務先により制度や運用が異なる場合があります。）

ア 主な休暇・休業制度
　(ｱ) 年次有給休暇：年間最大 20 日間付与（時間単位での取得も可能）
　(ｲ) 夏季休暇：７月から９月までの間に５日間
　(ｳ) その他の休暇：結婚休暇、リフレッシュ休暇、介護休暇など

イ 在宅勤務（テレワーク）の積極的な活用や早出遅出勤務制度※の導入
　※　標準的な勤務時間は午前８時 30 分から午後５時 15 分までですが、本人の希望で勤務開始時刻は午前 7 時 00 分から午前 10 時 30 分の間で 30 分単位で変更できます。

◎職員が仕事と子育てを両立しやすいよう、制度の充実に取り組んでいます。
・扶養手当：子一人につき 11,500 円（令和８年度から 13,000 円）
　※配偶者に係る手当を廃止し、子に係る手当を増額（令和７・８年度で段階的に増額）
・休　　暇：産前産後休暇、育児休暇、家族看護･子育て休暇 など
・育児休業：子どもが３歳になるまで原則２回取得可能
　男性職員の場合は、これに加えて、子の出生後８週間以内に２回まで取得可能

(3) 勤務公署における受動喫煙を防止するための措置として、敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置の場合あり）を行っています。

10　受験手続

原則として電子申請（インターネットによる申込み）で申し込んでください。（インターネットを利用できない方は、令和８年１月９日(金)午後５時15分までに新潟県人事委員会事務局総務課任用係までお問い合わせください。）

受付期間	令和７年12月３日（水）～令和８年１月19日（月）
提出書類	(1) 受験資格を証明する書類 〇船舶乗組員（航海士） ア　資格要件を満たしていることを証明する海技免状及び無線従事者免許証 イ　船員手帳の写し（キャリア採用枠のみ） 〇原子力工学（ア、イいずれも必要です。） ア　大学の卒業（見込）証明書又は大学院の修了（見込）証明書 イ　大学又は大学院で履修した科目名及び履修中の科目名を証明する書類 (2) 面接カード ※　面接カードは、新潟県職員採用案内ホームページからダウンロードしてください（Ａ４両面印刷）。印刷できない場合は、人事委員会事務局総務課任用係までお問い合わせください。 (注)　上記「提出書類」は、１月20日（必着）までに新潟県人事委員会事務局に郵送又は持参により提出してください。受付期間中に提出しない場合は、受験できないことがあります。 郵送の場合は、必ず簡易書留等確実な方法で送付してください。普通郵便による郵送で事故が発生した場合の責任は負いかねます。
受験申込方法	新潟県職員採用案内ホームページ（アドレスは６ページ参照）から、新潟県電子申請システムにアクセスし、「電子申請受験申込者ガイド」を参照の上、受験申込内容を入力・送信してください。受験申込内容が送信されると、申込完了通知メールが届きますので、必ず内容を確認してください。しばらく経っても届かない場合は必ずお問い合わせください。 (注)　１月19日午後５時15分までに正常に到達したもののみを有効とします。 正常に到達しない場合は受験できませんので御注意ください。 予期せぬ機器停止や通信障害など一切のトラブルについて責任は負いかねますので、十分余裕をもって申込みを行ってください。 また、職務経歴及び自己ＰＲに不備があっても、修正や差し替えは認めませんので、十分に内容を確認した上でお申し込みください。（入力には一定の時間が必要ですので、時間に余裕をもってお申し込みください。）
受験票の作成	受験票は１月23日に新潟県電子申請システムにアップロードします。受験者は、受験票の記載内容を確認の上、各自ダウンロード及び印刷（Ａ４サイズ縦・カラー印刷）してください。 受験票がアップロードされないとき及び受験票が受験申込内容と異なるときは、人事委員会事務局総務課任用係まで至急お問い合わせください。

11　受験に当たっての注意事項

(1) 考査当日は、次のものを忘れずに持参してください。

ア　受験票

イ　鉛筆（Ｂ又はＨＢの黒鉛筆３本以上（シャープペンシルは使用できません。））、消しゴム及び鉛筆削り

ウ　昼食

エ　時計

(2) 携帯電話等の電子機器を時計代わりに使用することはできません。考査中は携帯電話等の電源を確実に切ってください。

(3) 自家用車でお越しの方は、県庁の外来駐車場を利用することができます。

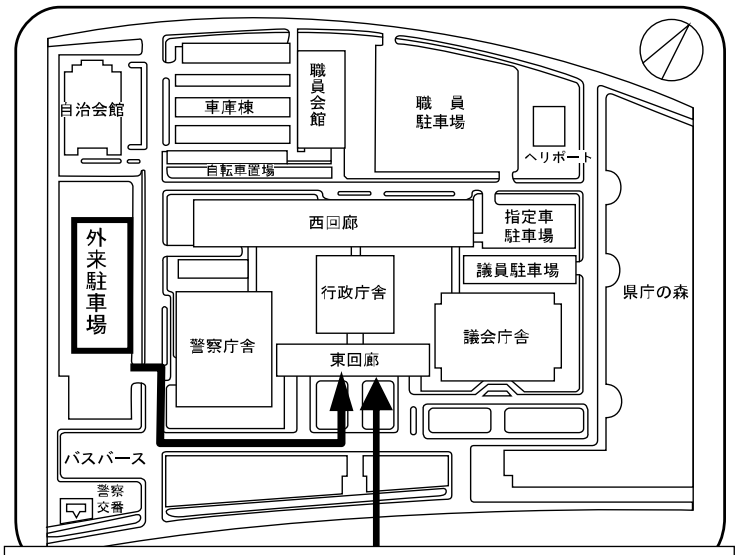
(4) 受験上の配慮（車椅子の使用等）を希望される方は、考査準備のために必要ですので、必ず受験申込の際に「受験上の配慮希望事項」に記入してください。

(5) 不明な点は、新潟県人事委員会事務局へお問い合わせください。

考　査　会　場　案　内　図

新潟県庁（新潟市中央区新光町４番地１）

※　交通事情を考慮し、余裕をもってお越しください。



受験者入口（正面玄関からお入りください。）

JR新潟駅から新潟県庁までバスを利用する場合

［JR新潟駅バスターミナル］

①新潟交通バス「C1　県庁線」乗車　　「県庁」バスターミナル下車　約20分

②新潟交通バス「S2　鳥屋野線」乗車　「県庁前」バス停下車　約25分

③新潟交通バス「S3　水島町線」乗車　「県庁前」バス停下車　約20分

この考査についての問い合わせ先

新潟県人事委員会事務局総務課任用係

〒950－8570　新潟市中央区新光町４番地１　新潟県庁内　16階

℡（025）280－5538　　FAX（025）280－5499

●新潟県職員採用案内ホームページ

https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/　新潟県職員　採用　検索